



2学年だより

6月号
～ 精力善用 自他共栄 ～

令和6年6月7日発行
文責 2学年主任

●いよいよ来週から宮っ子チャレンジが実施されます。

体育祭と中間テストが終わり、いよいよ来週から社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」が始まります。宇都宮市内で一番目の実施です。これまで体育祭の練習や準備で忙しい中、事業所調べや事前訪問などを行ってきました。不安や緊張もあるとは思いますが、働くことの意義を考え、他人を思いやる心や社会のためになることを積極的に行う態度が身につくことを期待しております。この機会に、ご家庭でも自己の在り方や生き方について話し合ってみてください。

「宮っ子チャレンジウィーク」のスローガン

夢への一歩。

「挑戦」の一週間を！



●「宮っ子チャレンジウィーク」実施上の注意点

安全に宮っ子チャレンジウィークが実施できるよう、以下の4点を再確認してください。

- ①期間中、生徒は自宅から各自の活動事業所に出向き、終了後は直ちに自宅に帰宅する。帰宅後16:00までは自宅にいる。
- ②帰宅後、生徒は直ちにGoogleフォームで帰宅報告をする。何らかの事情でGoogleフォームが使用できない場合は宝木中学校（担当教員または2学年職員）に電話で報告する。
- ③期間中の部活動は原則禁止とする。
- ④事業所の体験活動のない日は、各自の教室に朝8:15に登校し、清掃美化活動、個人レポートまとめ、読書、自習などを3校時分行い、11:40に下校する。給食は実施しない。16:00までは自宅にいる。

●「宮っ子チャレンジウィーク」欠席・遅刻・早退・緊急時の対応について

①欠席・遅刻する場合

i) 前日までに欠席・遅刻することが分かった場合

- ・本人が代表生徒に電話をするか直接伝える。
 - ・必ず保護者が宝木中学校電話連絡をする。
- その後、保護者からの連絡を受けて宝木中学校から事業所に連絡をする。

ii) 当日、病気などで急に欠席する場合

- ・7:50までに保護者が学校にさくら連絡網でメールを送る。または、7:40～7:50までの間に保護者が宝木中学校に電話をする。
- ・本人が代表者にも必ず電話で連絡する。

※代表生徒への連絡は、必ず代表者が家を出る前までに連絡する。

②早退の場合

i)事前に分かっている場合

- ・あらかじめ早退する日時を事業所、宝木中学校、代表生徒に伝える。

ii)体調不良などで早退する場合

- ・事業所の方に相談して、宝木中学校に電話で連絡していただく。
- ・事業所からの連絡を受けて、学校から保護者に電話連絡し、迎えに行ってくださいか、自分で帰宅するかを相談する。
- ・安全に注意して帰宅し、本人が自宅についたことを宝木中学校に電話で伝える。

※週末に、上記の内容を確認するとともに、心身ともに準備をしっかりと整えてください。

●「精力善用 自他共栄」

2学年だよりのサブタイトルの「精力善用 自他共栄」という言葉は、柔道の創始者である嘉納 治五郎（かのう じごろう）の言葉です。「精力善用」とは「心と体を良いことに使いましょう」、「自他共栄」とは「自分だけでなく他の人と助け合いながら良い社会をつくっていこう」という意味です。今年度は、いよいよ14歳となり、少年法においても社会的責任が求められるようになります。安全で安心な学校生活を送り、みんなでお互いを高めあって欲しいと思います。

●6月の予定

- ・ 3日（月） 交通安全教室
- ・ 5日（水） 1学期中間テスト
- ・ 7日（金） B日課 専門・中央委員会
- ・ 10日（月）～14日（金）
宮っ子チャレンジウィーク
- ・ 19日（水） 生徒会朝会・部活動壮行会
- ・ 20日（木） 月曜日課
- ・ 21日（金） B日課 避難訓練
- ・ 26日（水） 学年朝会
- ・ 27日（木） 内科検診
- ・ 28日（金） 宇河地区総体大会
特別日課 学年扱い（国数英）給食なし

